

芳賀の法文

春

2015

No. 194

発行所／一般社団法人 真岡法人会

栃木県真岡市荒町 2055 番地

発行人／小林 克男

☎ (0285) 83-3477

編集人／石田 順一

法人会
消費税期限内納付
推進運動



焼森山ミツマタ群生地

3月下旬から4月上旬にかけて、茂木町の焼森山に群生しているミツマタが満開の時期を迎えます。

ミツマタは枝が3本にわかれることからその名が付き、樹皮は紙幣の原料としても知られています。

高さ2、3メートルに育った自生木が、沢沿いに両側の斜面と遊歩道を約3千㎡に渡って埋め尽くし、直径4cmほどの無数の淡い黄色の花が辺り一面に甘い香りを漂わせます。

ミツマタ群生地への道案内は「いい里さかがわ館」を拠点に行われています。

新春研修会

銀座のママに学ぶ

「経営力、人間力」

講師 白坂亜紀氏

二月六日(金)午後四時からフォーシーズン静風で、白坂亜紀氏を講師に迎え真岡法人会主催新春研修会が開催されました。

銀座のママであり起業家でもある白坂氏の講演は、大変魅力的で話に惹き込まれ時間がたつのを忘れてしまいました。内容は始め銀座クラブの歴史そして、好かれるホステスさん(接客)のルール、マナー、話題性、情報の収集(キヤッチ)など。ホステスさんは個人経営者でクラブと毎月の売り上げなどを契約し、そのナンバーワンがママであるとの



ことでした。次に一流の人(男)は、部下に優しく、逆境に強い、変化する勇気がある、そして相手によつて態度を変えないなど。

最後に「ミツバチプロジェクト」の話が出ました。真岡市でもミツバチが少なくイチゴの生産に影響が出ましたが、銀座でもミツバチを育て自然保護活動をしているそうです。講演を聴いて経営者としての経営力、人間力の本質を学ばせていただきました。できれば又、時間をかけてお聞きしたいと思いました。

二宮支部長 新井明

女性部会

新春研修会開く

女性部会・新春恒例の研修会は、去る1月28日午前11時から「フォーシーズン静風」で行われ、来賓、会員合わせて58名が出席しました。

研修会は、湯本真岡税務署長と法人課税部門・塚原上席の2名を講師に迎えて「税務研修会」と題して開催しました。

国の台所である2015年度一般



会計予算の歳入・歳出の詳細や歳入に占める税収額の割合、その不足分を補う国債発行額の推移、また、少子高齢化社会に対応した子や孫への贈与優遇制度や平成26年度の税制改正点等について約1時間にわたって説明を受けました。

青年部会合同講演会

子供のための大人の意識改革

青年部会長 秋山康雄
平成二十七年二月二十二日真岡青年会議所と共催で講演会を開催しました。

講師にはこころ元気研究所、所長



の鎌田敏氏をむかえ、「元気父ちゃん、元気母ちゃんになるための七ヶ条」という題目でお話いただきました。

講師の鎌田先生は平成十七年に「こころ元気研究所」を設立し、講演活動を始め、毎年二万人以上の方々に元気講演活動を配達しています。

講演の内容は、人生はこここのあり方ひとつでがらりと変わる。こころ元気に積極的に生きることが大切である。それが子どもの未来を築くことになる。というものでした。

積極思考で毎日を過ごすことがいかに大切で、子供に良い影響を与えることが具体的に感じられ大変わかりやすく、ためになるものでした。

また来場者全員参加型の講演でしたので楽しくかつ身近に感じられるものでした。実際お子様連れで来られた方も多数いらっしゃいました。

青年部の事業として、これからもまた合同講演会を企画したいと思います。

第3回「税に関する絵はがきコンクール」入賞者発表

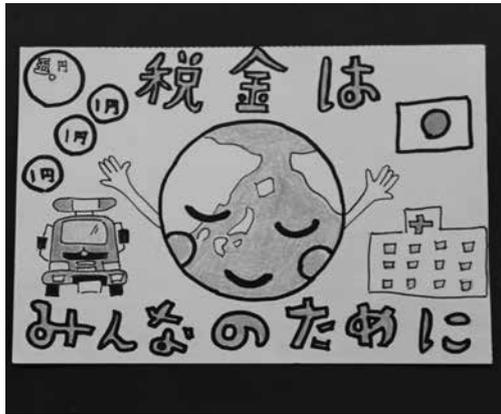
145作品から優秀作品36点を表彰

真岡法人会長賞は蛭町遥香さん（茂木小学校）

租税教育事業の一環として法人会女性部会が実施している「第3回税に関する絵はがきコンクール」は、昨年12月に行われ、応募作品145点の中から厳正なる審査の結果、法人会長賞に蛭町遥香さん（茂木小）女性部会長賞に柳葵衣さん（田野小）そして特別賞の真岡税務署長賞には



審査会の様子



法人会長賞 蛭町さんの作品



女性部会長賞 柳さんの作品

岡本天寧さん（田野小）の作品を選出しました。このほか、金賞、銀賞、銅賞、入選作品合わせて合計36点を選出し、表彰しました。

なお、今回の作品応募については、平成26年度中に女性部会と青年部会

が「租税教室」を担当した真岡税務署管内の5小学校（山前小、大内西小、田野小、茂木小、市貝小）6年生児童の皆さんに出品を依頼しました。全作品は2月中旬に地元の大型商業施設に展示した後、優秀作品36点は2月16日から確定申告と個人消費税申告時期に合わせ、真岡税務署・納税相談コーナーに展示しました。入賞者は左記の方々です。（敬称略）

【法人会長賞】 蛭町遥香（茂木小）

【女性部会長賞】 柳 葵衣（田野小）

【税務署長賞】 岡本天寧（田野小）

【金賞】 見目千尋、関真杜（以上茂木小） 田澤優花（市貝小）

【銀賞】 池田萌（山前小）飯島未有（田野小） 池上真人、川嶋結愛、福田香



税務署長賞 岡本さんの作品

織（以上茂木小）

【銅賞】 青柳颯馬（山前小） 天川真由香、大塚悠歌（以上大内西小） 坂井瀬那、鈴木菜奈、野澤勇翔（以上田野小） 高久智永里、山崎まお（以上茂木小） 安藤滉太、福島雅也（以上田野小）

【入選】 木下美英、蕎麦田七海、服部真弥（以上山前小） 海老原健登、高木美玖、中三川愛弥（以上大内西小） 仙波日南子、平塚秀都（以上田野小） 入野好香、梅野暖人、大森迅人、長嶋優衣（以上茂木小） 小玉大輔、小林哲太、近藤結（以上市貝小）

一般社団法人真岡法人会

第3回通常総会のお知らせ

【日時】 平成27年6月10日(水) 午前4時

【場所】 フォーシーズン静風「静風の間」

※5月中に会員の皆様にご案内状を送付いたします。出欠のご回報と欠席をされる場合、委任状のご提出をお願いいたします。

**全国女性フォーラム
福岡大会に参加して**

去る4月16日、第10回法人会全国女性フォーラム福岡大会が開催されました。福岡市のヒルトン福岡シーホークにおいて全国から1,700名、真岡法人会女性部は4名の参加を致しました。

女性部会長
上野 洋子

福岡博多は、アジアの玄関口と言われ、アジアの活力を感じていただきたい、又、絵はがきコンクールも全国380部会の参加があり、女性部の活動として定着しておりますとの全法連会長のあいさつでした。この貴重な機会に、あらためて地域社会への貢献、自己啓発による資質向上を感じた大会でした。福岡の御接待、有りがとうございました。



会場となった

「ヒルトン福岡シーホーク」

第一部の記念講演では、藻谷浩介氏の講話。入口の高齢化、現役世代の減少に伴う内部需要の減少は、時代の流れが今の現状で、次代を担う子供達の為に女性の力を発揮して、女性がつくる日本と地域の元気をとこのことでした。

今回のキャッチフレーズは「アジアの息吹きを感じ、女性の和を拡げよう！」

新会員のご紹介

支部	法人名	代表者名	所在地
真岡	お仏壇のきむら (個人会員)	木村義弘	真岡市並木町 1-14-5
真岡	中央警備保障(株)	佐藤功男	真岡市田町 1700-3
真岡	(株)青木製作所	青木圭太	真岡市鬼怒ヶ丘 1-15-10
真岡	(株)エヌケーシー	成瀬純子	真岡市上高間木 1-14-3
真岡	(株)ナルカワ	成瀬純子	真岡市上高間木 1-14-3
真岡	(有)アクト	日下田安夫	真岡市小林 76-1
真岡	(有)フユウ	上野訓宏	真岡市上高間木 2-13-5
真岡	(有)大成	秋山早智子	真岡市東大島 1401-2
真岡	(有)ケイ・マジック	川又正信	真岡市寺内 279-1
真岡	(株) NSi 真岡	水沼和幸	真岡市荒町 1027-1
真岡	(有)瀬戸建設	日下田暁則	真岡市田島 712
真岡	(株)川上製作所	川上正博	真岡市西田井 633-1
真岡	(株)大菊石材工業	大塚政行	真岡市小林 937-3
益子	(株)アズプロダクツ	長尾俊介	益子町益子 2268-5
益子	ベスト交通(株)	中山正市	益子町上山 137
益子	(宗) 圓通寺	大島完之	益子町大沢 1770
茂木	(株)近澤左官工業	近澤裕治	茂木町茂木 1911-1
茂木	サポートワンセルフ(株)	河原保生	茂木町茂木 1451
市貝	(株)コアテクノロジー	仁平志郎	市貝町赤羽 2363
芳賀	(有)葵興行	永井良二	芳賀町東水沼 2830-6

(敬称略)

平成26年度中にご入会をいただきました事業所です。ありがとうございました。

芳賀地区唯一の製氷工場

株式会社

湊屋

栃木県芳賀郡茂木町茂木 1659

TEL 0285-63-0056 FAX 0285-63-3099

氷販売店

益子町益子

芳美屋本店

Tel 0285-72-3123

芳賀町祖母井

いねや

Tel 028-677-0028

地域に貢献する総合建設業



有限会社 **高松建設**

ツインリンクもてぎ南口 200m

もてぎ舟木沢ログの森キャンプ場

TEL 090-7222-4612

ホームページ

支部活動報告

益子支部

新春賀詞交歓会を開催

法人会益子支部では新春賀詞交歓会を昨年同様、益子町商工会女性部との共催にて一月十五日(木)にアプローズ益子にて開催しました。

真岡税務署の粕谷統括官よりご挨拶頂き、続いて「ダンスタイム」新春の舞」が始まりました。昨年十月、栃木県で開催された「ねんりんピック」のダンス・スタンダードワルツ部門で優勝された地元益子町在住の柳幸造・トミ子ペアと、同じくねんりんピックに出場された鈴木武・千枝子ペアによる華麗なステップを堪能致しました。

その後会場を移して懇親会を行い



法師人副町長、岩崎県議等多数のご来賓の方々からも心のこもった温かいご挨拶を頂き、会員及び商工会青年部、建設業親睦会や、地元税理士の方々を交え、和やかな歓談が続きました。

タオル一本協賛運動



益子支部では、平成二十六年地域社会貢献活動の一環として全会員に呼びかけ、未使用のタオルを持ち寄り「福祉施設などで役立てていただきたい」との趣旨のもと、「タオル一本協賛運動」に取り組みました。今回も町内十六ヶ所にタオルの収集場所を設置し、平成二十七年一月一日〜三十一日の約一ヶ月間にて三本以上のタオルが集まりました。

集まったタオルは益子町社会福祉協議会に寄贈し、町内各福祉施設に配分していただきました。

真岡支部

市政懇談会開催



一般社団法人真岡法人会真岡支部では、去る三月十一日(水)午後四時から「真岡商工会議所」にて、井田真岡市長を迎え「市政の概要について」と題し、平成二十七年の真岡市の予算、事業計画、まちづくりへの取り組み等の詳細について説明を受けました。

終了後、けやき会館にて懇親会を開催し和やかな雰囲気の中、会員の親睦を深めました。

茂木支部

会員親睦コンペ

茂木支部では、三月十九日(木)、東ノ宮カントリークラブにおいて、会員親睦ゴルフコンペを開催しました。小雨の降りしきるあいにくの天気でしたが、参加者はプレーを楽しみました。

優勝は、関春一さん。終了後、大瀬観光やなに会場を移し、懇親会を行いました。会員の親睦を図ることができました。



讃岐うどんのすべてに
強いコシが?

フリーランスライター 藤木順平

新聞のテレビ欄に「春の特番ーナ
ンタラカントラ」といった番組が目
につくころになった。

これまでの印象では、旅と食べ物
をテーマにしたものが多かった気が
する。その中でも、食べ物に関して
は「讃岐うどん」が多く取り上げら
れてきている。

そこで、ちよつと気になるのは、食
のレポーター」と称する人が、何と
かの一つ覚えのように、一口うどん
をすすって「うん、さすが讃岐うどん
ん、コシが強いですねー!」という
やつだ。

手元に『新・讃岐うどん入門』（さ
ぬきうどん研究会）がある。そのな
かに県民を対象にした「うどんのコ
シ」に関するアンケート調査（香川
県農林水産部）がある。それによる
と「コシがあり、少し硬めのうどん
を好む」と答えた人が男性4割、女
性3割。「コシはあるが、普通程度
の硬さ」は男性6割、女性7割なの
である。

レポーターが強調するほど県民

は「強いコシ」にこだわっていない。
讃岐うどん歴12年の筆者の経験でも、
コシのあるもの、ないものさまざま
だった（すべておいしかった!）。
テレビに向かって「ちよつと待
て!」とか「なんだって?」などと、
突っ込みを入れるのは必要なことな
のである。ただし、他人のいないと
ころで…。面倒臭い奴と思われるか
らね。

【作者略歴】

藤木順平（ふじき・じゅんぺい）
本名・藤田順一）フリーランスラ
イター。一九七六年早大理工学部卒
業。NHK『てんぷく笑芸場』の台
本執筆勉強会に参加。日本テレビ『ア
メリカ横断・ウルトラクイズ』のク
イズ作家として五年間番組に加わる。
芝居・漫才の台本・コントなどを執
筆するかたわら、ことわざや笑いを
通じての「人間探求」をテーマにし
た講演を行う。九三年から二〇〇七
年まで（株）エフシージー総合研究所に
勤務、労働組合などの広報誌向けに
雑字系の原稿執筆やパズル・クイズ
の作成を担当する。



職場の花

鳥山信用金庫茂木支店

上山 美希さん



平成二十六年四月一日入庫。「鳥
山信用金庫茂木支店」にて、窓口業
務を担当しています。高卒で入庫し
た当初は、戸惑う事や分からない事
がほとんどで、迷惑をかけてばかり
でしたが、地域の方々、支店長をは
じめ職員の皆様に支えられて、よう
やく一年目を終える頃になりました。
特に、窓口は支店の顔なので、笑顔
と明るい挨拶を心掛けています。来
店された時には、どうぞお気軽にお
声掛けください。趣味は映画観賞で、
休みの日には、一人で映画を見に行
くことも多いです。新店舗でも、今
までと変わらず多くの人に利用して
頂けるように、微力ながらお手伝い
できますように努力していきます。

創業明治23年
あさひ納豆
老舗の腕
株式会社 **ハルシーフーズワタナベ**
代表取締役 渡辺成行
芳賀郡茂木町茂木 259
TEL.0285(63)1578 FAX.0285(63)1734

あさひ納豆は
百余年の伝統を持つ
茂木の老舗です。

＝那珂川最大のやな＝
大瀬観光やな
芳賀郡茂木町大瀬 17
TEL:0285-63-2885
FAX:0285-63-3343

知ってなっとく

27

社会保障

税番号制度の早わかり

社会保障・税番号制度の概要

○ 社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）が導入されます。

○ 平成27年10月から、個人番号・法人番号が通知され、平成28年1月から順次利用が開始されます。

○ 税分野では、申告書や法定調書など、税務署に提出する税務関係書類に個人番号・法人番号を記載することによって、税務行政の効率化及び納税者サービスの向上などが期待されています。

法人番号について

○ 法人番号は、13桁の番号で、設立登記法人などの法人等に1法人1つ指定され、国税庁から通知されます。なお、法人の支店や事業所には指定されません。

○ 法人番号は、書面により通知を行うこととしており、例えば、設立登記法人については、番号の指定後、登記上の本店所在地に通知書をお届けします。

○ 法人番号は個人番号とは異なり、原則として公表され、どなたでも自由にご利用いただくことができます。

税務関係書類への番号記載時期について

○ 申告書及び法定調書などを提出する方は、これらの税務関係書類に個人番号や法人番号を記載することが求められます。

① 所得税・平成28年1月1日の属する年分以降の申告書から

② 法人税・平成28年1月1日以降に開始する事業年度に係る申告書から

③ 法定調書・平成28年1月1日以降の金銭等の支払等に係る法定調書から（※）

④ 申請書・届出書・平成28年1月1日以降に提出すべき申請書等から（※）
法定調書の対象となる金銭の支払を受け

る者等の番号も記載する必要があります。



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

社会保障・税番号制度の詳細やお問い合わせは

社会保障・税番号制度の最新情報やお問い合わせ

・ 内閣官房「社会保障・税番号制度」ホームページ

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

・ マイナンバーのコールセンター（全国共通ナビダイヤル） **0570-20-0178**

※ナビダイヤルは通話料がかかります。平日9時30分～17時30分（土日祝日・年末年始を除く。）

国税に関する社会保障・税番号制度（法人番号を含む）の最新情報

国税庁ホームページのトップページ下段の をクリック

<http://www.nta.go.jp/sonota/sonota/osirase/mynumberinfo/index.htm>

最新情報は、随時更新してまいりますので、お知らせコーナーをご覧ください。

FLORER CEREMONY
花・葬・儀
お花溢れる感動の葬儀をお届けします
有限会社 **天昇堂**
<http://www.tensyodo.co.jp>
葬儀 益子式場
本店・茂木店 Tel.0285 63-3207 芳賀店 Tel.0285 68-3988 箕子店 Tel.0285 72-1400 二宮店 Tel.0285 73-1645

Face to Face
烏山信用金庫
茂木支店
〒321-3531
芳賀郡茂木町大字茂木 1497 番地 1
TEL 0285-63-1241
<http://www.karashin-bank.co.jp/>

企業紹介

烏山信用金庫 茂木支店



Before



After

当金庫茂木支店は、四月十三日眞岡鐵道茂木駅前に新築移転いたしました。

当金庫は、「地域とともに明日をめざして、協同組織金融機関として地域社会の発展に貢献する。」を基本方針に、次の三つを経営方針としています。①健全経営により適正な利益を確保し、会員・地域社会への還元と職員の幸福増進を目指し運営する。②全職員が互いに切磋琢磨し、法令を遵守し、誠実・謙虚を行動指針とし、社会的責任を遂行する。③よい伝統を守りながら、いつも新しさを求め、時代の流れに遅れぬよう前向きに努力する。

現在、職員数は10名ですが、フルバンクの営業を行い、内三名は渉外係として、「Face to Face」を大切に、毎日お客様のところに足を運び活動しております。私達は、信用金庫職員として①中小企業の健全な発展②豊かな国民生活の実現③地域社会繁栄への奉仕をビジョンとして、今後五十年、百年と地域の皆さまの声を大切に、さらなるサービスの向上に努めてまいりますので、「新たな茂木支店」をより一層ご支援、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

有限会社 天昇堂

弊社は昭和五十八年、茂木町に開業した葬儀社です。現在芳賀地区に五店舗を展開し、お客様の声に二十四時間年中無休に迅速に対応できるように体制を整えております。また「地域とともに歩む」ことを常に考え、葬儀を通じて貢献できることを目標にしております。

事業内容は葬祭事業を主に、各種セレモニー生花装飾事業、相続・終活カウンセリング事業、セレモニーアテンドメント事業、葬祭アフターケアサポート事業、オリジナル会葬礼状作成事業、一般区域貨物自動車運送事業（霊柩限定）です。

また、誰もが人と人との健全なお付き合いを通して豊かな人生を送りたい。高齢化が進む今日でも、なかなかそうした機会



は少ないのではと考え、会員組織友の会「平安」「ファミリークラブ」を設立しさまざまな会員サービスを行っております。

どんなに時代が変わろうと、人が人を送る心が変わりはありません。社員一人ひとりが今出来る最大限の努力をし、故人様との大切なお別れのひとときを、心を込めてお手伝いさせていただきます。